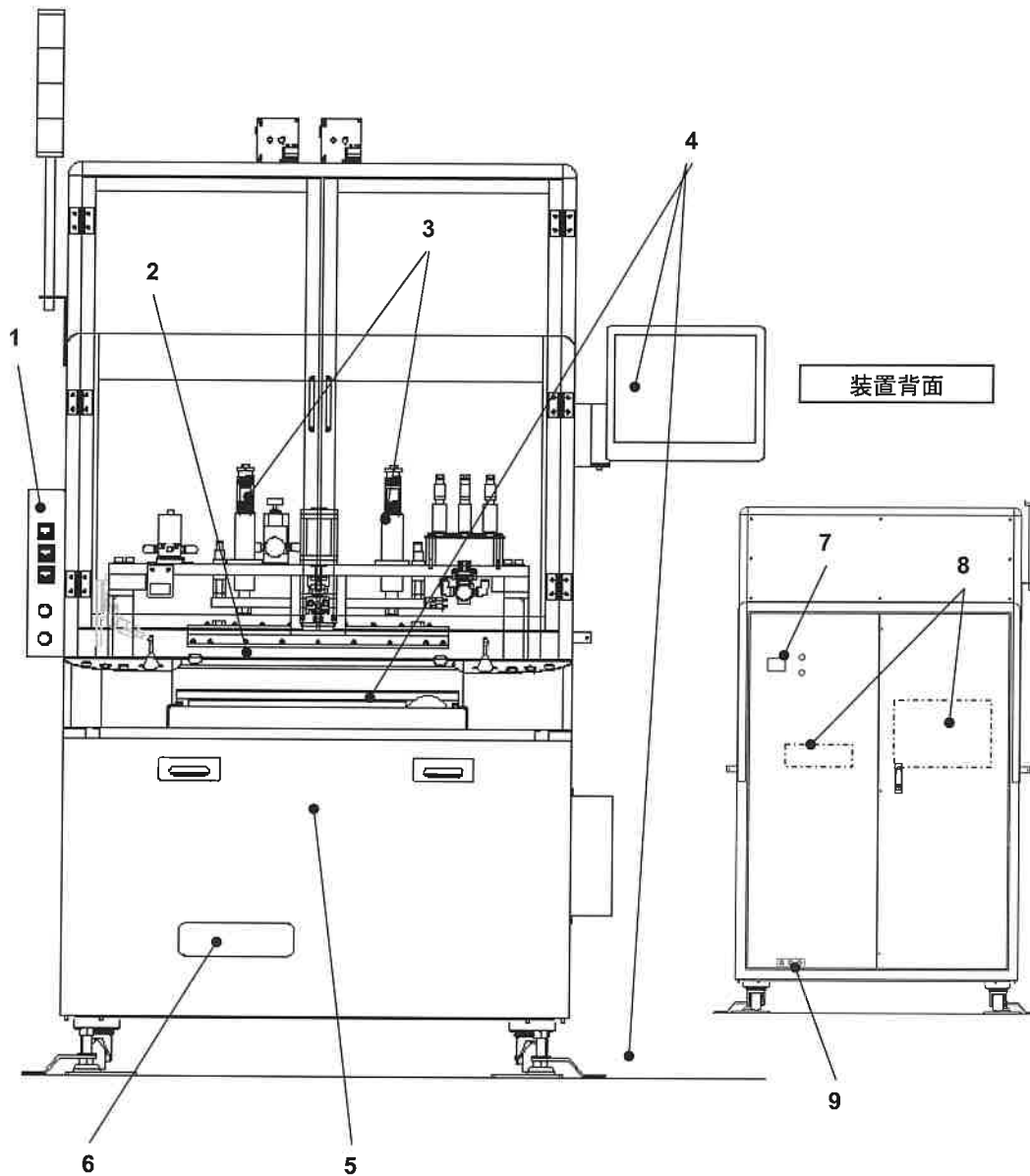
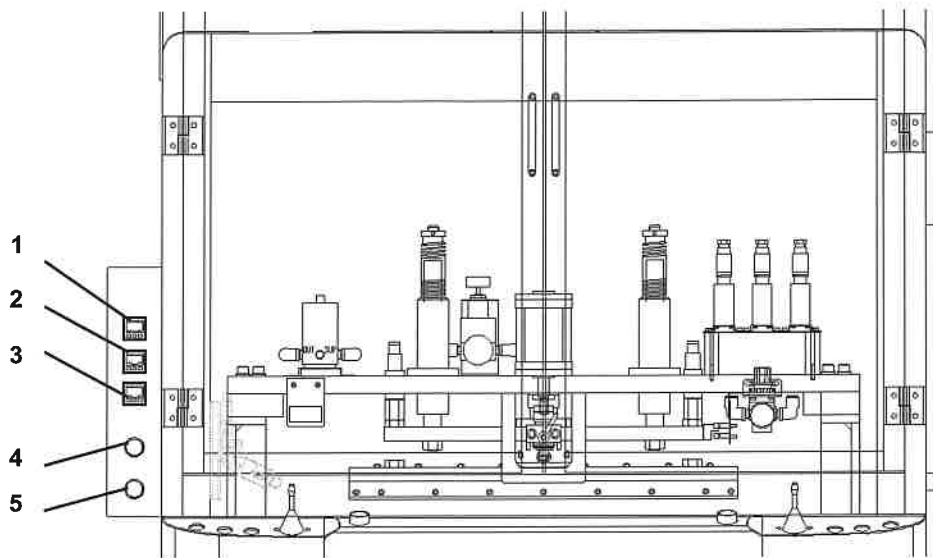


## 1.1 装置外観



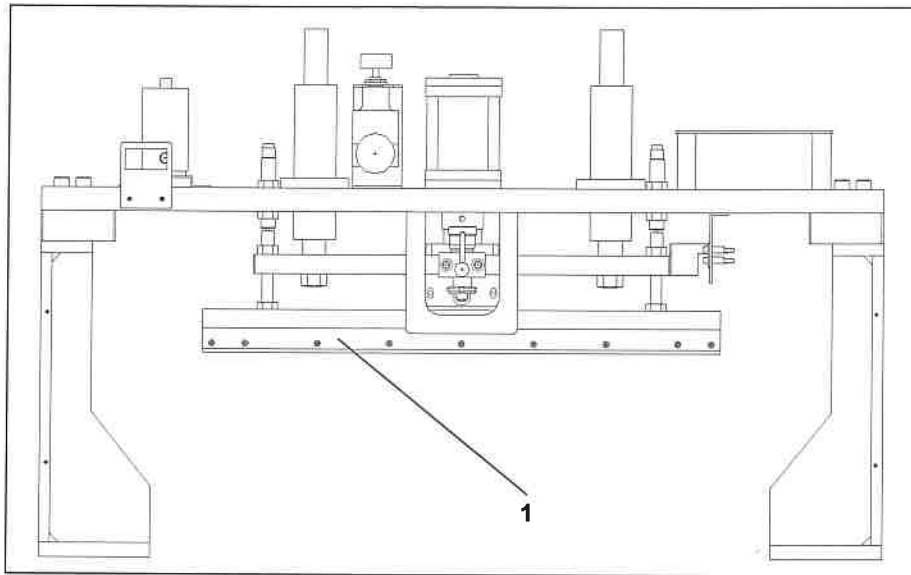
No.	名称	No.	名称
1	表示パネル・制御電源ボタン	6	レギュレータパネル
2	ブレークバー	7	メインブレーカ・POWER 表示灯
3	左右カメラ	8	PC(パソコン)・UPS(無停電電源装置)
4	モニター・操作パネル・ソフトスイッチ	9	ユーティリティー口
5	カレットボックス		

(1) 表示パネル・制御電源ボタン



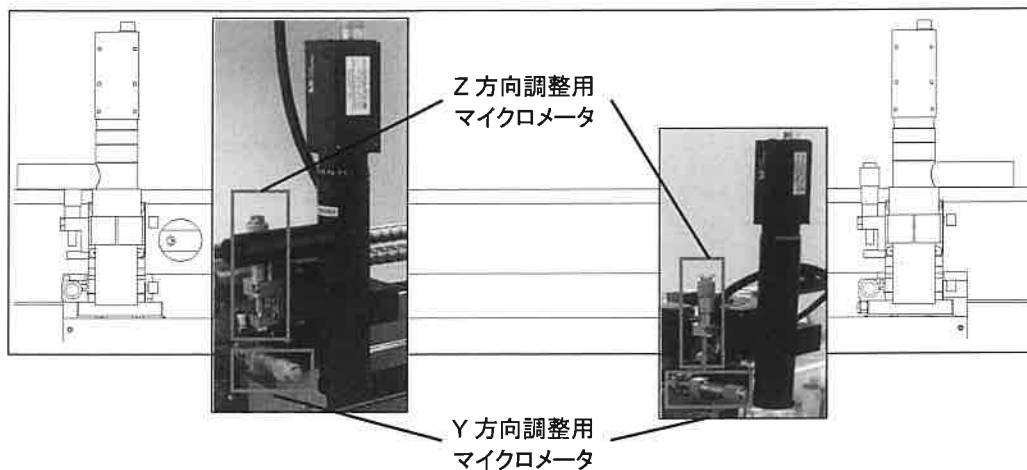
No.	名称	機能
1	元圧表示	装置の元圧を表示します。
2	吸着圧表示	ワークの吸着圧を表示します。
3	ブレーク圧表示	ブレーク時の圧力を表示します。
4	制御電源 ON ボタン	装置の制御電源を ON にします。
5	制御電源 OFF ボタン	装置の制御電源を OFF にします。

(2) ブレークバー



No.	名称	機能
1	ブレークバー	ワークを加圧してブレークします。

### (3) 左右カメラ



#### (a) カメラの位置調整

**お願い:**

カメラの位置調整を行いたいときは、当社技術者にご相談ください。  
お客様でカメラの位置を変更すると、装置が正常に作動しなくなる可能性があります。

Y方向(前後方向)の調整手順を説明します。

- 1 Y方向「固定スクリュー」を緩めてください。

**Note:**

Y方向「固定スクリュー」はマイクロメータの反対側にあります。

- 2 Y方向「調整マイクロメータ」にて位置を調整してください。

- 3 Y方向「固定スクリュー」を締めてください。

**Note:**

Y方向の調整は右カメラのみに行います。

Z方向(垂直方向)の調整手順を説明します。

- 1 Z方向固定「スクリュー」を緩めてください。

- 2 Z方向調整「マイクロメータ」にて位置を調整してください。

- 3 Z方向固定「スクリュー」を締めてください。

**(b) カメラの光源調整**

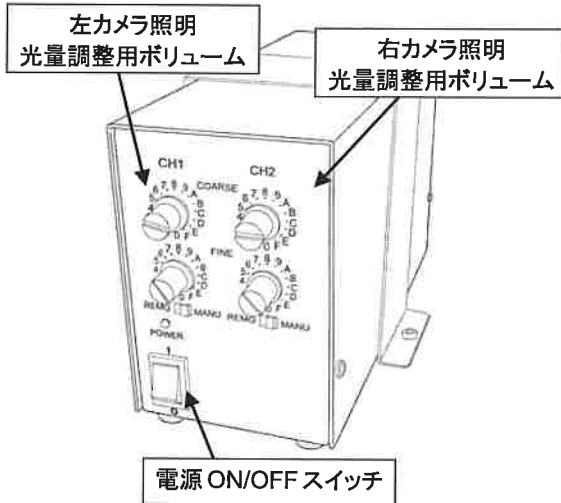
モニタ画面に表示される画像が暗い、もしくは明るすぎる場合は LED 照明用電源の光量調整用ボリュームで調整してください。

**Note:**

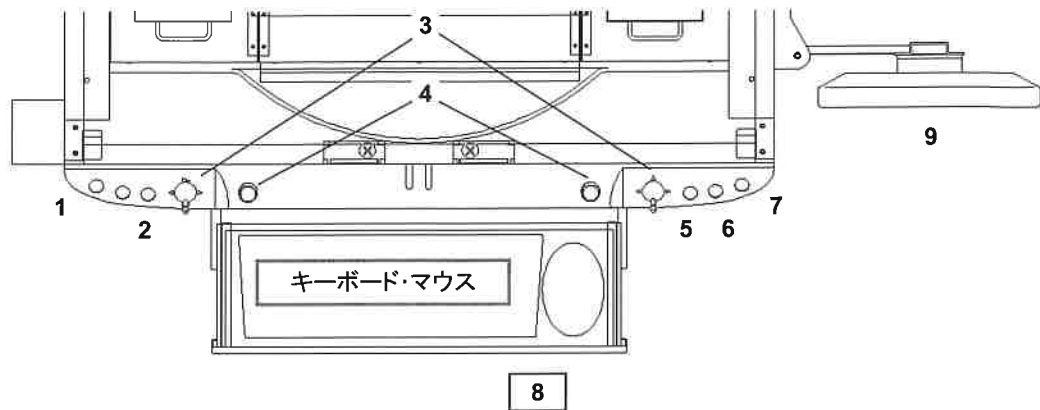
光量の調整後は画像処理のアライメントマークの再登録が必要となる場合があります。

**参照:**

「5.2 アライメントマークパターン登録」を参照

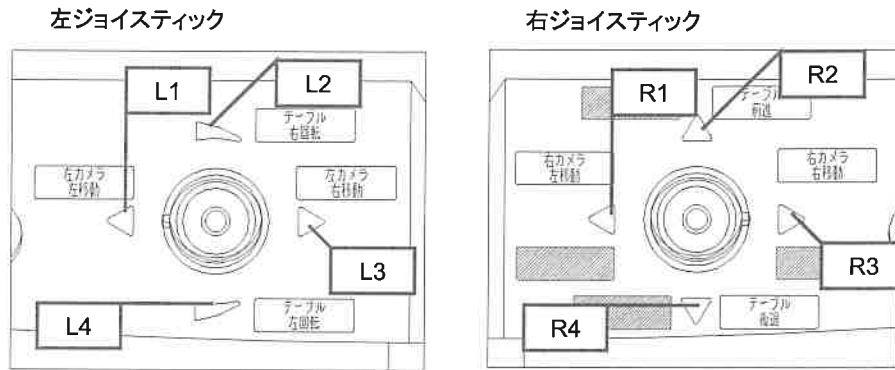


(4) モニタ・操作パネル・フットスイッチ



No.	名称	機能
1	一時停止ボタン	自動運転中や原点復帰中等の軸移動中に一時停止ボタンを押すと一時停止し、一時停止中に再度ボタンを押すと動作を中断します。
2	高速ボタン	ボタンを押しながら JOG 操作を行うと高速で動作します。
3	左右ジョイスティック	各軸の JOG 操作を行います。
4	自動起動ボタン	自動運転スタートや一時停止状態から再起動を行うときに使用します。 <b>Note:</b> 両方同時に押すと起動します。
5	ドアロックリリース	正面扉のドアインターロックを解除し、ドアを開閉可能にします。
6	VAC (吸着/フロートボタン)	ボタンを押すたびに「吸着(状態)」→「フロート(状態)」→「停止(状態)」→「吸着(状態)」→「フロート(状態)」…の順に動作を繰返し切替えます。 <b>Note:</b> 「VAC」ボタンの動作内容はフットスイッチと同じです。 [表示内容] 点灯:吸着完了/消灯:停止 1.0S フリッカ:フロート中/0.5S フリッカ:吸着動作中
7	非常停止ボタン	ボタンを押すと装置が即時停止します。 復旧するときは、停止した要因を取り除いた上で下記の操作を行ってください。 1. ボタンに表示している矢印の方向にボタンを回してください。 2. 「運転準備 ON」をクリックしてください。 3. 「原点復帰」をクリックしてください。
8	フットスイッチ	スイッチを踏むたびに「吸着(状態)」→「フロート(状態)」→「停止(状態)」→「吸着(状態)」→「フロート(状態)」…の順に動作を繰返し切替えます。 <b>Note:</b> フットスイッチの動作内容は「VAC」ボタンと同じです。
9	モニタ	操作画面を表示します。

(a) ジョイスティック割付



No.	動作	No.	動作
L1	左カメラ左移動	R1	右カメラ左移動
L2	テーブル(θ軸)右回転	R2	テーブル(Y軸)前進
L3	左カメラ右移動	R3	右カメラ右移動
L4	テーブル(θ軸)左回転	R4	テーブル(Y軸)後退

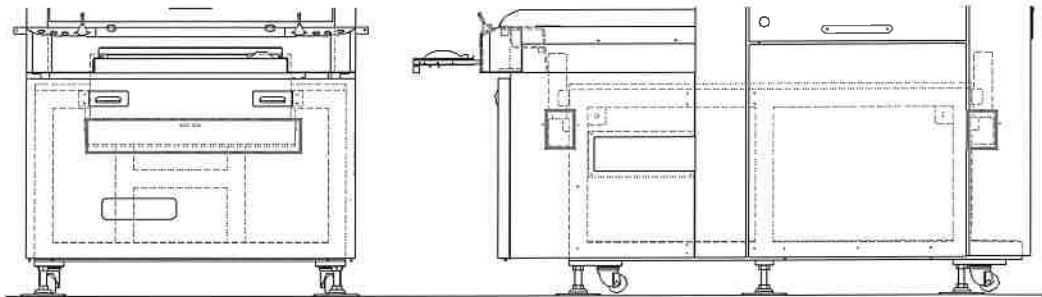
### (5) カレットボックス

扉内にカレットボックスがあります。テーブル上に残った端材などは清掃時にカレットボックスに落とします。

カレットボックスに溜まった端材は定期的に処理してください。

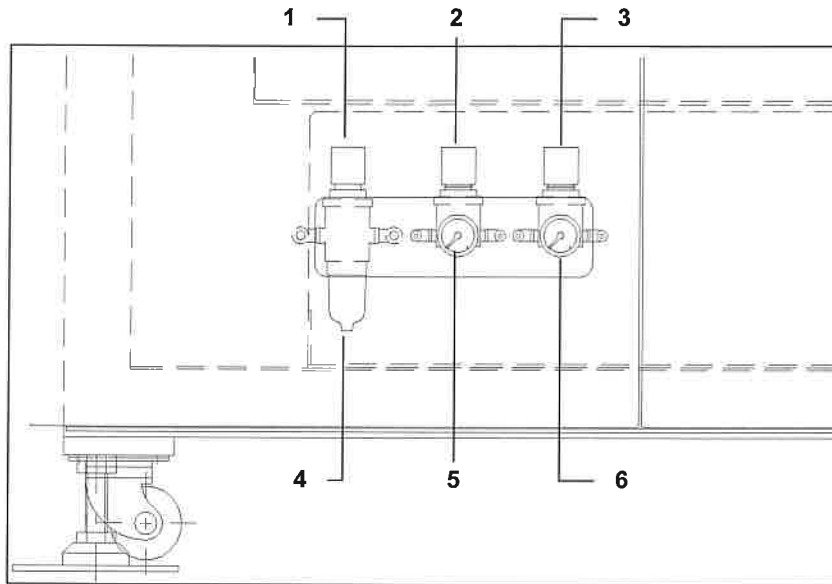
**Note:**

- 頻度は状況により異なります。
- 下図は、標準仕様のカレットボックス位置です。



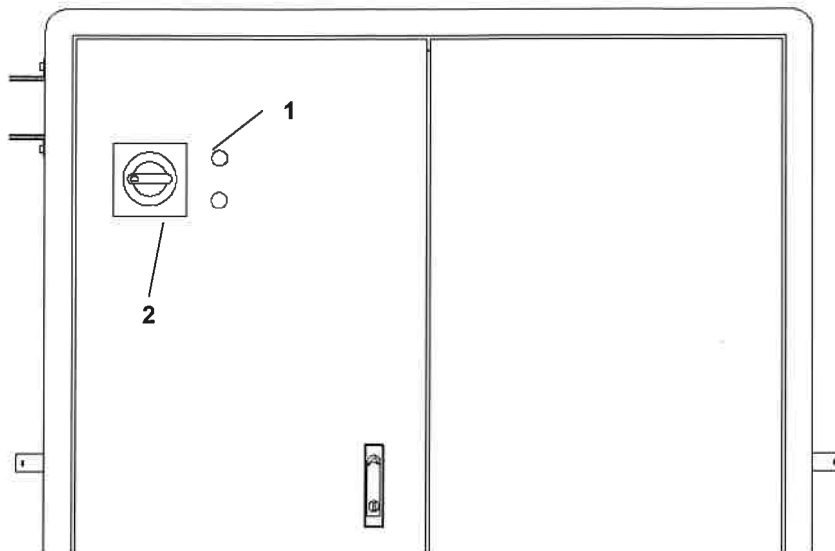


(6) レギュレータパネル



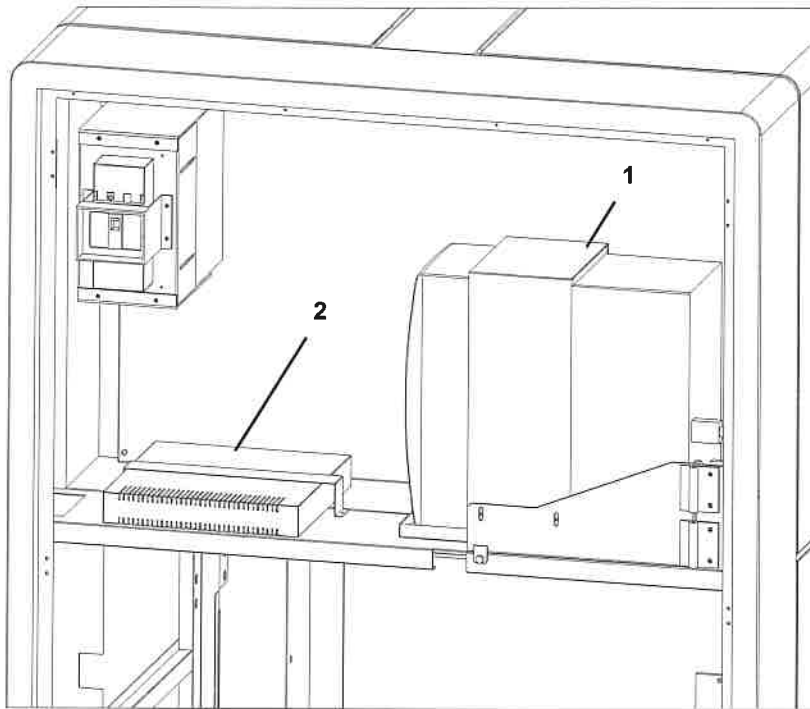
No.	名称	機能
1	元圧レギュレータ	乾空源の圧力を調整します。
2	フロート圧レギュレータ	フロートの圧力を調整します。
3	真空圧レギュレータ	真空源の圧力を調整します。
4	ドレン抜き	エアフィルタ内に水が溜まっている場合、ドレン抜きより水を抜きます。  <b>Note:</b> 頻度はエアの状況により異なります。
5	フロート圧ゲージ	フロートの圧力を表示します。
6	真空圧ゲージ	真空圧を表示します。

(7) メインブレーカ・POWER表示灯



No.	名称	機能
1	POWER 表示灯	メインブレーカが ON 状態のときに点灯します。
2	メインブレーカ	装置電源の ON/OFF を切替えます。

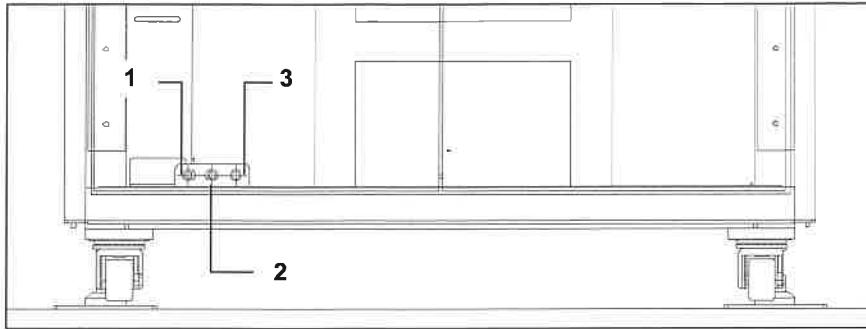
(8) PC(パソコン)・UPS(無停電電源装置)



No.	名称	機能
1	PC(パソコン)	装置の制御に使用しています。  お願い: PC 本体から電源を「入/切」しないでください。
2	UPS(無停電電源装置)	停電時などに電源が中断された場合、データの損失を防ぐためUPS が一定時間電力を供給します。また、UPS で自動シャットダウンを管理しています。

(9) ユーティリティー口

各ユーティリティーを工場側設備と接続します。



No.	名称
1	元圧接続口
2	真空接続口
3	排気接続口